

施設概要

(令和8年3月31日現在)

施設名 西白井公民館 (西白井複合センター内)		開館時間 公民館業務 午前9時～午後9時 児童館業務 午前9時～午後5時 図書室業務 (閲覧) 午前9時～午後5時 (貸出) 午前9時30分～午後5時 老人憩いの家 午前9時～午後5時		
所在地	〒274-1435	併設施設	児童館・図書室・老人憩いの家 地域包括支援センター	
	白井市清水口1-2-1			
TEL	047-492-1011	FAX	047-401-0282	
メール	shiroifukugou@roukyou.gr.jp			
休館日	月曜日・国民の休日 12月29日～翌年1月3日	駐車場	32台 (内2台障害者専用)	
職員構成	所長1人・センター長1人・副センター長1人・事務職(常勤)1人・事務職(非常勤)1人・児童厚生員(常勤)1人・児童厚生員(非常勤)4人・図書司書(常勤)1人・図書司書(非常勤)4人・夜間管理3人 合計 18人			
貸出施設	1時間あたりの施設利用料(社会教育認定団体は2分の1)			
	施設名	定員	9:00~21:00	付帯設備
	工芸室	24人	350円	工作机4台・椅子30脚
	調理実習室	36人	720円	調理台6台・電子レンジ2台・ガス炊飯器2台等
	作法室	40人	440円	座卓15台・座布団70枚
	研修室	30人	440円	机10台・椅子30脚
	視聴覚室	50人	780円	机10台・椅子30脚・ピアノ1台・テレビ1台
	レクリエーションホール	160人	1450円	移動ステージ1セット・卓球台6台・バドミントンネット2セット・バスケットゴール等
※利用料金については、令和7年4月1日から変更となりました。				
貸し出し可能備品	机・椅子・スクリーン・可動式パネル・DVDデッキ 他(備品の施設外貸出し不可)			

令和7年度 公民館等団体別利用状況
(西白井公民館)

種別	青少年		成人		女性		高齢者		その他		個人		合計	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
4	59	803	255	2,771	18	242	22	260	4	101	19	80	377	4,257
5	63	974	220	2,695	15	192	21	237	7	49	3	13	329	4,160
6	56	994	249	2,879	18	196	22	234	7	121	14	64	366	4,488
7	55	1,054	236	2,834	12	150	24	281	24	872	16	89	367	5,280
8	57	951	193	2,166	14	198	24	273	12	608	22	96	322	4,292
9	61	1,056	208	2,352	16	168	25	289	12	406	10	49	332	4,320
10	66	1,116	220	2,622	16	212	27	506	16	839	13	69	358	5,364
11	53	881	215	2,407	16	173	31	591	23	486	10	36	348	4,574
12	54	1,141	174	1,995	13	192	19	220	24	2,809	12	46	296	6,403
1	54	1,043	198	2,502	14	193	25	258	10	165	18	95	319	4,256
2	47	797	206	2,333	18	237	20	214	9	66	7	69	307	3,716
3	62	1,298	238	2,809	15	218	20	207	8	63	12	51	355	4,646
合計	687	12,108	2,612	30,365	185	2,371	280	3,570	156	6,585	156	757	4,076	55,756
令和6年度・令和5年度それぞれの合計														
R6	702	11,935	2,866	31,375	199	2,264	233	3,132	152	7,033	193	1,003	4,345	56,742
R5	756	11,453	2,889	31,244	142	1,841	258	2,890	180	4,962	222	1,175	4,457	53,565

年間利用率は、小数点第1位まで記入してください。(小数点第2位を四捨五入)

令和7年度部屋別利用件数・利用人数

部屋名	利用件数(件)	利用人数(人)	年間利用率(%)
工芸室	492	3,443	34.5
調理実習室	81	800	9.2
研修室	665	6,118	40.8
作法室	511	3,522	31.5
視聴覚室	812	12,233	54.9
レクホール	1,515	29,640	86.7
合計	4,076	55,756	
令和6年度・令和5年度それぞれの合計			
令和6年度	4345	56742	
令和5年度	4457	53565	

令和7年度西白井公民館 事業報告

1 運営方針

(1) 全体の運営方針

- ・子どもから高齢者、障がい者まで利用しやすい場を築き、発展性のある情報を共有する
- ・地域の学校や商店と連携を図り、市民参加を促進していくとともに活躍できる場を提供していく
- ・自主事業を実施しながら、リーダーの育成に努める
- ・住みやすいまちを作るため、地域と協働しまちづくり協議会の設立を目指す

(2) 分野別方針

	運営目標
家庭教育 (1)	①子育て中の保護者同士が交流し、お互いに支え合える仲間を作る ②子育ての支援を行い、地域全体で子育てを支える仕組みを作る ③子育て中の問題を解決できる手だてを学ぶ
青少年教育 (2)	①考え方や性格の異なる人同士が交流し、社会性を養う ②様々な学習活動に取り組むことで、学ぶことの楽しさや充実感を実感する ③講座を通し考察力や表現力を身に付け、コミュニケーション能力を高める ④自ら考え行動する青少年を地域で育成する
成人教育 (3)	①自己発見・自己実現のできる学習の場を提供する ②レクリエーションや運動により、加齢による能力の低下を予防する ③情報共有し、自身や地域の抱える身近な問題の解決方法を考える ④より良く快適に生活するための知恵を身に付ける ⑤高齢者や子育て世代の生活を充実させる
団体育成 (4)	①地域で活躍する人材と協力し、活動の発展や新たな活動の場を作り出す ②地域住民が交流し、活動に取り組むための仲間作りの場を提供する ③活動が停滞した団体をサポートし、活動状態が盛んになることを目指す

(3) 令和7年度 重点的に実施した項目（講座・事業など）

- ・幅広い年齢層が積極的に参加でき、活気に満ちた活動ができるように西白井複合センターまつりに重点を置く。
- ・高齢化している参加者の健康増進をはかる講座に重点を置く。
- ・小中高生が参加しやすい運動のできるレクホール開放を実施する。
- ・水彩画を描くことで誰でも自己表現しやすく、満足感を得られる講座に重点を置く。

2 西白井公民館講座実施報告

(1) 学習講座事業

対象	学習講座名	運営目標	回数	参加人数
家庭教育 (1)	おやこ広場 (児童館共催)	①②③	11	延べ 81 組 172 人
	ファミリータイム (児童館共催)	①③	1	6 組 18 人
青少年教育 (2)	将棋のじかん (児童館共催)	①②④	10	延べ 64 人
	夏休み子ども工作教室 (児童館共催)	①②③④	1	15 人
	アートで遊ぼう (児童館共催)	①②③	2	延べ 19 人
	レッツクッキング (児童館共催)	①②③	1	6 人
	読書感想文の書き方教室 (児童館共催)	②③	1	中止
	書き初め練習会 (児童館共催)	①②	1	12 人
	親子でパン教室 (児童館共催)	①②	1	8 組 18 人
成人教育 (3)	男女共同参画事業 (憩いの家共催) エンディングノートを書いてみよう	①③④	1	19 人
	しろいネクスト 5.10 生物多様性を考えよう、みりよく発見	①②③	3	延べ 25 人
	親子で！プラネタリウムへ行こう	①③④⑤	2	延べ 20 組 50 人
	大人のパン教室	①②④⑤	1	15 人
	40 歳から始めよう！ (憩いの家共催)	①②④⑤	3	延べ 47 人
	相続・遺言を考えてみよう	①③④⑤	1	23 人
	ウェルビーイングを考えてみよう (環境課共催)	①③④	1	31 人
	和菓子講座	①④	2	延べ 20 人
	障がい者のための水彩画教室	①③⑤	1	4 人

	スクレツィアート画教室	①④⑤	1	7人
	ライフプランとマネープラン	①③④⑤	1	1人
	初心者向け！スマホ教室 (総務課主催)	①④	1	2人
	警察官に聞く！防犯講座	①③⑤	1	6人
	野菜づくり講習会 (産業振興課主催)	①③④⑤	1	18人
	新規就農者ステップアップ講座 (産業振興課主催)	①③④	1	11人
団体育成 (4)	手芸カフェ	①②	10	延べ153人
	シニア向け！みんなの楽しい英会話	①②	2	延べ29人

(2) 講座以外に行った事業

事業名	参加人数
利用者連絡協議会	35人
西白井複合センターまつり（3回の調整会議含む）	延べ2699人
ともしびの夕べ in 白井	延べ345人
レクホール開放	延べ120人
防災クイズ	15人

※参加人数については、人数を把握している（おおよその人数を含む）場合のみ記載

(3) 情報の提供

- ・ポスター掲示（自館、他館、掲示板、外部施設）
- ・広報しろいへ掲載
- ・西白井複合センターだより、児童館だより、自主事業ポスターの配布及び掲示
- ・西白井複合センターまつりのチラシを近隣の施設へ配布
- ・ホームページへ記載
- ・ブログへ掲載
- ・SNSの活用
- ・地域情報誌へ掲載

(4) 施設の提供

- ・生涯学習の場として、団体・サークルへの施設の貸出
- ・サロン開催や市民活動の場として多目的室を貸し出す
- ・保護司の活動に協力する（対話場所を提供）
- ・ロビーなどで、地域住民が交流できる場を提供

- ・清水口小学校区まちづくり協議会の設立準備へ協力（会議場所を提供）

3 事業の評価

(1) 分野別方針

	評 価
家庭教育 (1)	<ul style="list-style-type: none"> ・おやこ広場は、毎月定期開催にし楽しんで参加できた。参加者同士育児について交流をしている様子があった。 ・ファミリータイムは、父親の参加があり家族の絆がみられた。
青少年教育 (2)	<ul style="list-style-type: none"> ・製作をしながら、子ども同士の協調性や自主性が養われた。 ・子どもの可能性を導き出せるようにした。 ・子どもたちの居場所づくりを確保した。
成人教育 (3)	<ul style="list-style-type: none"> ・興味や趣味に通じるテーマを設定し、交流が図れた。 ・絵画を通して充実した生活を与えられた。 ・健康寿命を延ばせるように学ぶことができた。
団体育成 (4)	<ul style="list-style-type: none"> ・手芸カフェは、昨年度より参加者も増え同じ趣味を通して交流できた。サークル化へなるのも間もなくだと感じる。 ・シニアのための英会話教室は、語学と一緒に学べる楽しさを知ることができた。

(2) 令和7年度重点的に実施した項目（講座・事業など）

評 価
<ul style="list-style-type: none"> ・西白井複合センターまつりは、昨年度の反省点を生かして準備から当日、後片付けまで参加者、ボランティア、職員の皆で協力して行うことができた。来年度に向けてさらに素晴らしいイベントにしたい。 ・“40歳から始めよう”シリーズは、健康寿命を延ばし年齢を重ねても役に立つことを学ぶ講座だった。40歳からにしたのは、高齢になっていなくても関心を深めて欲しいという願いがあったからである。年齢に関わらず参加者は真剣に取り組んでいた。 ・レクホールは空いている時間が少ないので、毎月1回1時間を定期的に開放した。思いっきり体を動かすことができる場が少なくなっているので小学生や中学生は楽しみにしてくれるようになった。 ・水彩画教室は、参加者に年齢や性別、障がいの有無に関係なく自由に表現できる教室だった。講師や助手のおかげでのびのびと絵を描いていた。

講座・学習プログラム【家庭教育】

講座名	おやこ広場		
対象	乳幼児親子		
募集人数	延べ100組 200人	参加人数	延べ84組 178人
事業の課題と目標	<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・転居してきた家庭や核家族が多く、子育ての悩みを気軽に聞くことができない ・簡単に情報を得ることができているが、自分の子育てに合った情報なのか判断しづらい <p>目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児親子に季節を感じるイベントや製作を楽しんでもらう ・同世代の子どもの持つ保護者同士が情報交換を行える場を作る 		
学習期間	令和7年4月～令和8年2月	学習場所	遊戯室、学習室
回数	10回	講師	児童館職員
学習内容	季節を感じる製作物の作成やイベントを開催し、乳幼児親子に楽しんでもらう		
予算	支出総額：0円 内訳：講師料 0円 その他事業費 0円	決算	支出総額：0円 内訳：講師料 0円 その他事業費 0円
	参加者負担金：0円		参加者負担金：0円
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> ・事故がないよう気を付けて見守る ・保護者同士の交流を促し、楽しい雰囲気の中で実施できるように配慮する ・室内でも熱中症にならないよう、室温や給水時間に配慮する 		
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> ・簡単な製作を親子で楽しむことができた ・参加者同士の交流ができた ・季節を感じてもらったことができた 		
備考			

講座・学習プログラム【家庭教育】

講座名	ファミリータイム		
対象	乳幼児～未就学児親子		
募集人数	10組 20人	参加人数	6組 18人
事業の課題と目標	<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親子のふれあい遊びを平日に企画することが多いが、働く保護者はなかなか参加することができない <p>目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親子が触れ合いながら楽しく運動する ・講師と一緒に運動遊びを経験し、家庭での遊びのヒントにする 		
学習期間	令和7年6月21日	学習場所	遊戯室
回数	1回	講師	フリースポーツインストラクターAKI先生
学習内容	親子の運動遊び		
予算	支出総額：5,423円 内訳：講師料 5000円 その他事業費 423円	決算	支出総額：5,423円 内訳：講師料 5,000円 その他事業費 423円
	参加者負担金：0円		参加者負担金：0円
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> ・安全に気を配る ・運動をするにあたり、危険がないよう靴下を脱いでもらう ・水分補給を呼び掛ける ・無理をしないで疲れたら休んでもらうよう言葉をかける 		
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> ・親子がペアになつての運動をとっても楽しむことができた ・1時間の長い時間、休憩を入れながら十分に運動できた ・父親参加のイベントはととても楽しんでいただけた 		
備考			

講座・学習プログラム【青少年教育】

講座名	将棋のじかん		
対象	小中高生		
募集人数	延べ120人	参加人数	69人
事業の課題と目標	課題 ・子どもが将棋を学べる場が少ない ・将棋を知ってもらいたい大人が多世代交流する場が少ない 目標 ・学ぶ楽しさを知る ・社会性を身に着ける ・地域のつながりを深め、将棋という文化の普及と伝承に努める		
学習期間	令和7年4月～令和8年3月	学習場所	学習室
回数	12回	講師	いきいきボランティア
学習内容	初心者には将棋のルールを学び、経験者は対局しながら技術を磨く		
予算	支出総額：0円 内訳：講師料 0円 その他事業費 0円	決算	支出総額：0円 内訳：講師料 0円 その他事業費 0円
	参加者負担金：0円		参加者負担金：0円
事業参加者への配慮等	・室内でも熱中症に気を付ける ・対局相手がいないことものの相手を探す		
事業の成果（課題や目標に対して）	・礼儀作法を学ぶことができた ・いろいろな人との対局により、将棋の世界の視野が広がった ・初心者の子どもたちに将棋のおもしろさを知ってもらったことができた		
備考			

講座・学習プログラム【青少年教育】

講座名	キッズクラブ		
対象	小学生		
募集人数	15人	参加人数	延べ60人
事業の課題と目標	課題 ・違う学校の子となかなか遊べない子が多いように見える 目標 ・小学生がいろいろな体験を通して協力し合い仲間づくりをする		
学習期間	令和7年6月～令和8年1月	学習場所	学習室、遊戯室
回数	6回	講師	児童館職員
学習内容	小学生同士の交流と体を動かす遊び センターまつり準備 センターまつりゲームコーナー接客（2日目）		
予算	収入総額：10,500円 内訳：講師料 0円 その他事業費 10,500円	決算	支出総額：10,672円 内訳：講師料 0円 その他事業費 10,672円
	参加者負担金 10,500円		参加者負担金：10,500円
事業参加者への配慮等	・子どもたちがうまくコミュニケーションをとれるよう、全体に目配りする ・意見を出しやすいような雰囲気を作る		
事業の成果（課題や目標に対して）	・学校・学年の違いがあったが、いろいろな活動の中で次第に交流できるようになった ・センターまつりでは、協力し合って積極的に取り組むことができた		
備考	・各回中学生（みらいクラブ他）のサポートを受け、小中学生の交流もできた		

講座・学習プログラム【青少年教育】

講座名	レッツクッキング		
対象	小学生	参加人数	延べ14人
募集人数	延べ20人	参加人数	延べ14人
事業の課題と目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ジャンクフード等が手軽に食べられるようになり、食への関心が薄れてきている 		
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・料理を通して作る楽しさを知り、食への興味を深める 		
学習期間	令和7年6月14日、 令和8年2月14日	学習場所	調理室
回数	2回	講師	株式会社ニッポンクッキングパートナー 斉藤とし子先生
学習内容	簡単なお菓子作り		
予算	支出総額：16,500円 内訳：講師料 10,000円 その他事業費 6,500円	決算	支出総額：15,300円 内訳：講師料 10,000円 その他事業費 5,300円
	参加者負担金：6,500円		参加者負担金：5,300円
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者のやけどに気を付ける ・作業台に低学年と高学年を組み合わせ、協力し合う ・後片付けは協力できるように声かけする 		
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> ・自分で何かを作る楽しさを知ることができた ・お菓子作りに手間がかかることがわかり、食への興味が深まった 		
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・1回目は申し込みが6人、2回目は申し込み10人、欠席者2人 		

講座・学習プログラム【青少年教育】

講座名	夏休み子ども工作教室 からくり工作 「手動クレーン」を作ろう		
対象	小学3年生～6年生	参加人数	15人
募集人数	15人	参加人数	15人
事業の課題と目標	<ul style="list-style-type: none"> ・時間をかけた工作に、集中力が保てない子や難しいと感じている子どもたちがいる 		
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・いつもとは異なる複雑な工作に挑戦し、一つのものを作り上げる達成感、楽しさを実感してもらう 		
学習期間	令和7年7月25日	学習場所	研修室
回数	1回	講師	おもちゃ病院 近藤雅昭先生
学習内容	からくり工作の手動クレーン作り		
予算	支出総額：7,400円 内訳：講師料 5,000円 その他事業費 2,400円	決算	支出総額：7,400円 内訳：講師料 5,000円 その他事業費 2,400円
	参加者負担金：2,400円		参加者負担金：2,400円
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> ・けがのないように見守る ・室内でも熱中症に気を付ける 		
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> ・細かい作業が多かったが、アドバイスや手伝いをもらって組み立てた ・できあがったクレーンを実際に動かして、工夫しているいろいろなるものを釣り上げて遊んだ 		
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・講師の友人3人と大山口中学校ボランティア部の生徒10人に協力してもらった ・中学生ボランティアとの交流が楽しかったという子どもたちの感想も多く聞かれた 		

講座・学習プログラム【青少年教育】

講座名	しろいネクスツ5・10『生物多様性を考えよう』 ～生物の絶滅危惧種と外来種を学ぼう～		
対象	小学4年生～中学生	参加人数	5人
募集人数	7人	参加人数	5人
事業の課題と目標	事業の課題 ・身近な生物を観察する方法がわからない ・外来種の植物が増えて在来種が絶滅の危機に瀕している 目標 ・生物多様性への理解を深め外来種や絶滅危惧種の植物を知る ・外来種の植物を見つけた時にどうするか、また、困った時に何処に聞かを知る		
学習期間	令和7年7月27日	学習場所	西白井複合センター 視聴覚室
回数	1回	講師	千葉県生物多様性センター 桐沢 凜さん
学習内容	講師による講義だけでなく、生物の標本を持参して頂き子どもたちが実際に手にとって観察したり、ワークシートで考える時間を作った		
予算	支出総額：0円 内訳：講師料 0円 その他事業費 0円	決算	支出総額：0円 内訳：講師料 0円 その他事業費 0円
参加者負担金：0円	参加者負担金：0円		
事業参加者への配慮等	・標本が子どもたちから見やすい位置になるように陳列した ・夏休みの暑い季節のため、飲み物はいつでも飲めるように告知した		
事業の成果（課題や目標に対して）	・周りの植物を観察して、夏休みの自由研究として取り組むという子どももいた ・講師より絶滅危惧種の本を配布して頂き、わからない植物を調べる方法を周知した		
備考	今年「カミキリムシ」のサンプルも展示した。		

講座・学習プログラム【青少年教育】

講座名	アートで遊ぼう		
対象	小学生	参加人数	延べ19人
募集人数	延べ22人	参加人数	延べ19人
事業の課題と目標	事業の課題 ・アートの側面からの表現力や想像力を養う場が少ない 目標 ・個性を引き出し作品に投影させる ・アートを通じて新たに興味関心を持つ分野へのきっかけ作りをする		
学習期間	令和7年7月29日、10月25日	学習場所	工芸室、遊戯室
回数	2回	講師	パステルとアート認定インストラクター 河上さゆり先生 児童館職員
学習内容	1回目：パステルアート 2回目：くもの巣アート		
予算	支出総額：9,756円 内訳：講師料 5,000円 その他事業費 4,756円	決算	支出総額：9,756円 内訳：講師料 5,000円 その他事業費 4,756円
参加者負担金：4,600円	参加者負担金：4,300円		
事業参加者への配慮等	・講師の補助をし、児童と講師をうまくつなげる ・児童が楽しく製作、参加できるように配慮する		
事業の成果（課題や目標に対して）	自分で工夫して製作を楽しむことができた		
備考	福祉サマースクールの高校生（1回目）と児童館みらいクラブの中学生（両日とも）がサポートに入ってくれた		

講座・学習プログラム【青少年教育】

講座名	親子で！プラネタリウムと（図書館・郷土資料館）へ行こう		
対象	小学生と保護者		
募集人数	延べ25組 50人	参加人数	延べ20組 50人
事業の課題と目標	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭内で宇宙や地球について考えたり、話し合う機会が少ない ・インターネットなどの普及により本離れ、図書館離れが顕著になっている ・実際に文化財を見たり、その由来を知る機会が少ない 		
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・プラネタリウムで宇宙に触れることで「地球」の素晴らしさを認識し家族で共有してほしい ・読書習慣を培い、本を読む楽しさを知ってもらいたい ・学んだ知識や体験を通して探求心や想像力を育み、一生の財産としてほしい 		
学習期間	令和7年8月3日・12月13日	学習場所	白井市文化センター
回数	2回	講師	
学習内容	8月…プラネタリウム（夏の星座）・図書館と地下書庫の見学（学芸員による解説付き） 12月…プラネタリウム（クリスマス星座）・郷土資料館の見学（学芸員による解説付き）		
予算	支出総額：9,874円 内訳：講師料 0円 その他事業費 9,874円	決算	支出総額：9,574円 内訳：講師料 0円 その他事業費 9,574円
	参加者負担金：7,450円		参加者負担金：7,150円
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> ・白井市文化センターでの現地集合なので、時間通りに動くことが出来るように気を配る ・参加者の人数確認を常に心掛ける 		
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> ・プラネタリウム職員による生の解説は落ち着いた環境と心地よさで保護者の方からも「癒しになった」とのお声を複数いただいた。またアニメもわかりやすい内容であった ・8月の図書館書庫探検は、通常見られない移動書架や資料が関心を集めていた ・12月の郷土資料館見学は、展示品について学芸員の説明を聞くことで深く白井の歴史に触れることが出来た 		
備考			

講座・学習プログラム【青少年教育】

講座名	書き初め練習会		
対象	小学生		
募集人数	12人	参加人数	12人
事業の課題と目標	<ul style="list-style-type: none"> ・冬休みの宿題の書き初めを、家庭でおこなうことが困難な小学生がいる 		
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・書道に真摯に取り組んでいる書道サークルの講師のもと、少しでも上手に、納得できる作品を仕上げる 		
学習期間	令和7年12月26日	学習場所	遊戯室
回数	1回	講師	田中恵粋さん
学習内容	冬休みの宿題の書き初めを練習し、書き上げる		
予算	支出総額：5000円 内訳：講師料 5000円 その他事業費 0円	決算	支出総額：5000円 内訳：講師料 5000円 その他事業費 0円
	参加者負担金：0円		参加者負担金：0円
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> ・講師の補助をし、参加者と講師をつなげる ・参加者のやる気や集中力が続くように声かけする 		
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> ・講師の指導のもと、参加者全員が時間内に素晴らしい作品を仕上げることができた 		
備考			

講座・学習プログラム【青少年教育】

講座名	親子でパン教室		
対象	小学生とその保護者		
募集人数	10組	参加人数	7組 16人
事業の課題と目標 課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ジャンクフード等が手軽に食べられるようになり、食への関心が薄れてきている ・手軽に食品を購入できるので、食の調理工程を知らないまま育つ子どもが増えている 		
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・パン作りを通して作る楽しさを知り、食への興味を深める ・親子での参加により、親子のコミュニケーションをはかる 		
学習期間	令和8年1月31日	学習場所	調理室
回数	1回	講師	株式会社ニップンクッキングパートナー 斉藤とし子先生
学習内容	親子で動物パン作り		
予算	支出総額：10,000円 内訳：講師料 5,000円 その他事業費 5,000円	決算	支出総額：9,500円 内訳：講師料 5,000円 その他事業費 4,500円
	参加者負担金：6000円		参加者負担金：5000円
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> ・親子で仲良く体験できるように配慮する ・参加者がやけどしないよう注意する 		
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> ・パン作りに手間がかかることがわかり、何気なく食べている食品に関心が持った ・親子でゆっくくり調理ができて、コミュニケーションがはかれた 		
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・申し込み9組、欠席2組 		

講座・学習プログラム【成人教育】

講座名	はじめての和菓子～練り切り教室～		
対象	一般		
募集人数	述べ20人	参加人数	述べ20人
事業の課題と目標 課題	<ul style="list-style-type: none"> ・「和」に対する興味や関心が薄れている ・新しい学習に取り組もうと思っても、難しく感じる人が多い 		
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・季節に合った和菓子を作ること、伝統的な和菓子を知ってもらう ・楽しく簡単にものづくりに参加してもらい、生涯学習への興味を高める 		
学習期間	令和7年4月～11月	学習場所	調理実習室
回数	2回	講師	さつまや 渋谷竜一さん
学習内容	4月、11月ともに「練り切り」と「きんとん」をそれぞれ2個ずつ、成形と仕上げを行った		
予算	支出総額：27,000円 内訳：講師料 14,000円 その他事業費 13,000円		支出総額：26,572円 内訳：講師料 14,000円 その他事業費 12,572円
	参加者負担金：11,000円		参加者負担金：11,000円
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> ・テーブルに置かれた材料一式に不備がないか確認する ・全員が楽しく和やかな雰囲気になるように気を配る 		
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> ・成形のコツをつかむのが難しく、各テーブルで交流を深めつつ講師の助言をもらいながら楽しく作業が出来ていた ・和菓子を通して、春と秋の季節を感じてもらえた ・講師への質問などから和菓子への興味が深まった様子がうかがえた 		
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・初めて受講される方優先での受付を行った 		

講座・学習プログラム【成人教育】

講座名	障がい者の方のための学習支援 コーヒーターを飲みながらバーベキューラフトをやりましょう		
対象	ハサミが使えない者		
募集人数	4人	参加人数	1人
事業の課題と目標	<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 障がい者の方が学校を卒業し、社会へ出たあと居場所がない <p>目標</p> <ul style="list-style-type: none"> この講座をきっかけに公民館の他の講座を気軽に受講して生涯学習の習慣をつける センターのサロンである梨の実ひろばに普段から気軽に来てもらいたい 		
学習期間	令和7年5月24日	学習場所	多目的室
回数	1回	講師	梨の実ひろば 代表 畷本邦義さん
学習内容	<ul style="list-style-type: none"> 作成したい教材をハサミで切り抜き、しっかり折り、組み立てながらのりづけをする 		
予算	支出総額：220円 内訳：講師料 0円 その他事業費 0円	決算	支出総額：220円 内訳：講師料 0円 その他事業費 0円
	参加者負担金：0円		参加者負担金：0円
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> 休憩は自由にとってトイレは自由に出入りをしてもらう 最初はできそうな簡単な教材を選び、組み立ての際、難しい箇所は講師が補助、アドバイスする コーヒーターをこぼさないように身の回りの整頓に注意する 		
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> ものづくりを最後まで完成させ、充実感を与え、自信をもって何事にもチャレンジしてもらえようとした 		
備考			

講座・学習プログラム【成人教育】

講座名	相続・遺言を考えてみよう		
対象	一般		
募集人数	15人	参加人数	23人
事業の課題と目標	<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 亡くなった後も自分の遺志が家族に伝わらないことが多い 遺産相続などで、親族が争うことや疎遠になることがある <p>目標</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分の意思を家族に伝え、亡くなったあとも家族が幸福で栄えるようにする もしものときの対応を決めておくことで、相続のトラブルを回避する 		
学習期間	令和7年6月21日	学習場所	視聴覚室
回数	1回	講師	金融経済教育推進機構 田中信之さん
学習内容	<ul style="list-style-type: none"> 終活を考える 相続 遺言書 外部知見の活用 		
予算	総額：0円 ※うち参加者負担金：0円 内訳：講師料 0円 その他事業費 0円	決算	総額：0円 ※うち参加者負担金：0円 内訳：講師料 0円 その他事業費 0円
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> 講師は実際の例をあげ極めの細かい詳しい説明で、参加者の理解を促した 最後の20分間は全体的に質問時間を設けて、ゆとりを持った講座で理解力を増した アンケートでも「わかりやすかった」と参加者に大好評だった 		
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> 空調の温度調節に気を配った 高齢者が多いので、事前に電話をかけた欠の確認や遅刻者にも連絡した 入口で会場の誘導を行った 		
備考	気温が30度を超える暑い時期だったが午前中に開催して良かった		

講座・学習プログラム【成人教育】

講座名	ウエルビーニングを考えてみよう		
対象	一般		
募集人数	15人	参加人数	31人
事業の課題と目標	<ul style="list-style-type: none"> ・人間にとって良い状態のウエルビーニングというのは何かを環境や福祉から考える ・SDGsでバランスのとれた環境の先にウエルビーニングがあることを理解する ・近隣の中学校でもテーマにしてもいいウエルビーニングを環境から考え理解する 		
学習期間	令和7年6月22日	学習場所	視聴覚室
回数	1回	講師	早稲田大学元教授 川名はつ子先生 白井市役所 環境課環境保全係
学習内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ウエルビーニングと環境とのかわり ・ウエルビーニングの種類 ・ウエルビーニングの重要性 ・自然環境とウエルビーニングの関係 		
予算	支出総額：0円 内訳：講師料 0円 その他事業費 0円	決算	支出総額：0円 内訳：講師料 0円 その他事業費 0円
事業参加者への配慮等	参加者負担金：0円		
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> ・空調の温度調節に気を配った ・参加者に事前に電話をかけた出欠の確認や遅刻者にも連絡した ・入口で会場の誘導を行った 		
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> ・講師は実際の体験の説明で、参加者は理解していた ・最後の20分間は全体的に質問時間を設けて、熱心な質疑応答であった 		
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・環境問題に熱心な参加者多く、質疑応答の時間が足りず終了時間が過ぎた 		

講座・学習プログラム【成人教育】

講座名	40歳から始めよう！シリーズ 第1回 へいきいきシニアを目指して～		
対象	一般		
募集人数	15人	参加人数	17人
事業の課題と目標	<ul style="list-style-type: none"> ・白井市の高齢化率は現在約29パーセント（令和7年度）、今後も増加が見込まれる ・介護保険制度について、理解しているシニアは限られていると思われる ・シニアの方々、およびご家族に役立つ情報を提供する ・介護保険制度、介護認定の流れ、介護サービスの種類を知る ・もしバナゲーム」を通して、万一の時の自身の希望を具体的に考える 		
学習期間	令和7年7月17日	学習場所	視聴覚室
回数	1回	講師	白井市高齢者福祉課職員、西白井駅前地域包括支援センター職員
学習内容	<ul style="list-style-type: none"> ・包括支援センター職員さんから介護保険制度、介護認定の流れ、介護サービスの種類の話を聞き、「もしバナゲーム」を通して、もしもの時のことを考える 		
予算	支出総額：0円 内訳：講師料 0円 その他事業費 0円	決算	支出総額：0円 内訳：講師料 0円 その他事業費 0円
事業参加者への配慮等	参加者負担金：0円		
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> ・換気に気を付け、熱中症対策のためにこまめな水分補給をお願いする ・事業の成果（課題や目標に対して） ・介護保険制度、介護認定の流れ、介護サービスの種類の話を聞き、介護認定についての質問に詳細に答えて頂いた ・「もしバナゲーム」を通して考えた内容を終活支援ノートに記入、または家族に話しておく。元気で心に余裕があるときに、もしもの時のことを考えておくことが望ましいと学んだ ・アンケートでは、良い講座だった、大変役に立った、「もしバナゲーム」が良かったなどの感想を頂いた 		
備考			

講座・学習プログラム【成人教育】

講座名	40歳から始めよう！シリーズ 第2回 ～今日から始める介護予防～		
対象	一般	参加人数	13人
募集人数	15人	参加人数	13人
事業の課題と目標	<ul style="list-style-type: none"> ・白井市の高齢化率は現在約29パーセント（令和7年度）、今後も増加が見込まれる ・寿命と健康寿命の差は男女平均で約10年と長く、認知症、脳血管疾患、運動機能障害などで要介護となる可能性がある ・年齢を重ねるにつれ、外部との接触を持たず、身体を動かす機会も少なくなる 		
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症とその前段階のフレイル予防、運動機能向上のための話を聞き、介護予防のための体操を行う 		
学習期間	令和7年8月27日	学習場所	視聴覚室
回数	1回	講師	高齢者福祉課職員
学習内容	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症とその前段階のフレイル予防、運動機能向上のための話を聞き、介護予防のための体操を行う ・体操後、体組成測定を行い、自身の筋肉量などを知る 		
予算	支出総額：0円 内訳：講師料 0円 その他事業費 0円	決算	支出総額：0円 内訳：講師料 0円 その他事業費 0円
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> ・換気に気を付け、熱中症対策のためのこまめな水分補給をお願いする ・体操時の様子に気を配る 		
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> ・フレイルや要介護にならないためには、筋肉をつける事と、バランスの取れた食事が大事である事を知り、 ・筋肉をつけるには特に下半身の筋トレが重要との説明を受け、楽トレ体操を行う ・体組成測定を行い、計測結果のチェック方法を知った ・楽トレ体操をどこで行っているかを知りたい参加者に場所を知らせた 		
備考			

講座・学習プログラム【成人教育】

講座名	シニア向け！みんなの楽しい英会話		
対象	一般	参加人数	延べ29人
募集人数	30人	参加人数	延べ29人
事業の課題と目標	<ul style="list-style-type: none"> ・日常会話程度の英語を話せるようになりたいシニアは一定数いると思われる ・シニア向けで、初心者のための英会話教室は少ない 		
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・初歩から気軽に楽しく、脳トレも兼ねた英会話を学ぶ ・同じ目標を持つ仲間作りの場を提供する 		
学習期間	令和7年9月9日・16日	学習場所	研修室
回数	2回	講師	井上 栄次さん
学習内容	<ul style="list-style-type: none"> ・会話のあいさつ文などを聞き取りピートして日々の簡単な英語を聞き取れるようにする 		
予算	支出総額：5,000円 内訳：講師料 5,000円 その他事業費 0円	決算	支出総額：5,000円 内訳：講師料 5,000円 その他事業費 0円
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> ・換気に気を付け、熱中症対策のためにこまめな水分補給をお願いする 		
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者が和気あいあいと和やかな雰囲気であった ・基本を学び即答する練習をすることで脳トレができていた 		
備考			

講座・学習プログラム【成人教育】

講座名	男女共同参画事業 エンディングノートを書いてみよう		
対象	一般		
募集人数	15人	参加人数	18人
事業の課題と目標	<ul style="list-style-type: none"> ・家族同士、どのようにな家庭を築きたいか改めて話し合う機会がない ・日頃から自分の元気なうちに家族に伝えられるように子や孫との関係を築く ・急な家族の逝去により、故人の遺志が確認できないことがある 		
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・急な家族の逝去により、故人の遺志が確認できないことがある ・亡くなったときの対応を決めておくことで、相続等のトラブルを回避する 		
学習期間	令和7年9月20日	学習場所	視聴覚室
回数	1回	講師	金融経済教育推進機構 田中信之さん
学習内容	<ul style="list-style-type: none"> ・人生のエンディングに向けて（終活） ・終活の意識と実態調査 ・エンディングノートについて ・エンディングノートと相続についての関連 ・エンディングノートと遺言の違い 		
予算	総額：0円 ※うち参加者負担金：0円 内訳：講師料 0円 その他事業費 0円	総額：0円 ※うち参加者負担金：0円 内訳：講師料 0円 その他事業費 0円	総額：0円 ※うち参加者負担金：0円 内訳：講師料 0円 その他事業費 0円
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> ・空調の温度調節に気を配った ・書き込みもしやすく文字を大きくした資料を配布する ・白井市終活支援ノート作成にそった内容を提供した ・講師作成の文字を大きくした資料2冊（テキストと白井市終活支援ノート作成方法）を配布する 		
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> ・講師は実際の例をあげ極めの細かい説明で、参加者の心をつかんでいた ・最後の20分間は全体的に質問時間を設けて、ゆとりを持った講座であった ・アンケートでも「わかりやすかった」と参加者に大好評だった ・講座終了後も参加者の皆様から拍手をいただいたような雰囲気の内容が充実していた 		
備考			

講座・学習プログラム【成人教育】

講座名	40歳から始めよう！シリーズ 第3回 ～生活習慣病予防講座～		
対象	一般		
募集人数	15人	参加人数	17人
事業の課題と目標	<ul style="list-style-type: none"> ・健康診断で、世代を問わず三大生活習慣病（脂質異常症、糖尿病、高血圧）を指摘されている人は多い ・生活習慣病を指摘されても、食習慣をすぐには変えられない 		
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・生活習慣病を予防し、改善するための食品・食事を提案する ・自身の食生活を振り返り、少しずつ実行することで、脳卒中や心筋梗塞のリスクを減らし、健康寿命を延ばす方法を学ぶ 		
学習期間	令和7年10月22日	学習場所	研修室、視聴覚室
回数	1回	講師	健康課 管理栄養士
学習内容	<ul style="list-style-type: none"> ・三大生活習慣病予防の説明とそれぞれの予防、数値改善のポイントを聞く ・参加者の昨日の朝昼晩の食事を書き出し、発表して講師から感想を聞く 		
予算	支出総額：0円 内訳：講師料 0円 その他事業費 0円	支出総額：0円 内訳：講師料 0円 その他事業費 0円	支出総額：0円 内訳：講師料 0円 その他事業費 0円
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> ・換気に気を付ける。 ・講義後、部屋を移動しての測定がスムーズに流れるよう気を配る 		
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> ・三大生活習慣病予防の説明とそれぞれの予防、数値改善のポイントを聞く ・講義後、参加者全員に血管年齢と野菜摂取量測定を行った ・わかりやすく、役立つ講座だったと好評だった 		
備考			

講座・学習プログラム【成人教育】

講座名	ライフプランとマネープラン		
対象	一般		
募集人数	10人	参加人数	1人
事業の課題と目標	<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公民館の利用者で高齢者と子供は多いが、子育て世代の利用が少なく興味がありそりな講座も少ない <p>目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て世代が知っておきたいライフプランとマネープランについて専門家の視点で分かりやすく説明してもらい理解を深める 		
学習期間	令和7年10月5日	学習場所	西白井複合センター 視聴覚室
回数	1回	講師	ソニー生命保険株式会社 福島 聡文さん
学習内容	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な話の後に具体的な話として日本一有名な家族の“サザエさん一家”を例にして説明して頂き、参加者からの質問に答える形で進めた 		
予算	支出総額：0円 内訳：講師料 0円 その他事業費 0円	決算 支出総額：0円 内訳：講師料 0円 その他事業費 0円	参加者負担金：0円 参加者負担金：0円
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> ・当初の想定と違い、参加者が年輩の方になったため、事前に希望の内容をお聞きし講師と打ち合わせを行い、参加者の要望に沿った内容で行ったため、大変参考になったと言っていた 		
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> ・当初は子育て世代をターゲットとして想定していたため、幼稚園を回ってチラシを配布したり、子供のいる世帯向けにポストインしたり通常とは違うアプローチをしたが、その世代の参加はなかった。ご主人に子供を預けられる日曜日に設定したが次回は、子供が幼稚園に通っている平日の開催も検討したほうが良いと思われる 		
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・「お金」の話はハードルが高いため、「ライフプラン」を全面に出したほうが良いか 		

講座・学習プログラム【成人教育】

講座名	スクレツィアート画教室（ヒーリングアート）		
対象	一般		
募集人数	5人	参加人数	7人
事業の課題と目標	<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子供から大人まで誰でも簡単にできるスクレツィアート画を学んで芸術の世界を堪能する ・上野の森美術館・国立新美術館・パリやブネルネイなど海外に出演したことがあり、「二科展」にも入選した経験を持つ芸術家の講座を受けて芸術を身近に感じてもらう <p>目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・この講座をきっかけに公民館の他の講座を気軽に受講して生涯学習の習慣をつける ・ポジティブな考えのスクレツィアート画を通して自己表現をして最後まで描ける達成感や満足感を味わう ・参加者の作品を見て鑑賞し連帯感を仲間づくりに役立てる 		
学習期間	令和7年11月9日	学習場所	工芸室
回数	1回	講師	2024 国立新美術館「二科展」入選者 HANAKOさん 助手1名
学習内容	<ul style="list-style-type: none"> ・スクレツィアート画の失敗のないポジティブな考え方を学ぶ ・水筆ペン、固形水彩絵の具の使い方を学ぶ ・基本の描き方を学び、クリスマスカートの課題を各自描く 		
予算	支出総額：8,500円 内訳：講師料 5,000円 その他事業費 3,500円	決算 支出総額：10,285円 内訳：講師料 5,000円 その他事業費 5,285円	参加者負担金：1,500円 参加者負担金：2,100円
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> ・各自休憩は自由にとってトイレは自由に出入りをしてもらう ・幅広い年齢層にも対応した教材で難易度別にした ・講師だけでなく1名の助手の方もお手伝いしてもらい、個別に対応した 		
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> ・100円ショップでも手に入る道具を使うことで水彩画が気軽に身近に感じていた ・スクレツィアート画は誰でも簡単にできるものでまた描きたいと意欲を持っていた ・全員課題教材のクリスマスカートを最後まで仕上げ達成させて満足していた 		
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・来年度は年に数回実施し、更にスクレツィアート画を広めたい 		

講座・学習プログラム【成人教育】

講座名	障がい者のための水彩画教室		
対象	障がいをかける障がい者		
募集人数	5人	参加人数	4人
事業の課題と目標	<ul style="list-style-type: none"> ・障がい者の方が学校を卒業し、社会へ出たあと居場所がない ・この講座をきっかけに公民館の他の講座を気軽に受講して生涯学習の習慣をつける ・ポジティブな考えのスクレizziアート画を通して自己表現をして最後まで描ける達成感や満足感を味わい自信をもってもらおう ・参加者の作品を見て鑑賞し連帯感を持ち、仲間づくりのきっかけをつくる 		
学習期間	令和7年11月9日	学習場所	工芸室
回数	1回	講師	2024 国立新美術館「二科展」入選者 HANAKOさん 助手1名
学習内容	<ul style="list-style-type: none"> ・スクレizziアート画の失敗のないポジティブな考え方を学ぶ ・水筆ペン、固形水彩絵の具の使い方を学ぶ ・基本の描き方を学び、クリスマスカードの課題を各自描く 		
予算	支出総額：1,500円 内訳：講師料 0円 その他事業費 1,500円	決算	支出総額：1,500円 内訳：講師料 0円 その他事業費 1,500円
	参加者負担金：1,500円		参加者負担金：1,500円
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> ・各自休憩は自由にとってトイレは自由に入出入りをしてもらう ・幅広い年齢層にも対応した教材を使用した ・講師だけでなく助手の方も手伝ってもらい、個別に対応した 		
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> ・100円ショップでも手に入る道具を使うことで水彩画が気軽に身近に感じていた ・スクレizziアート画は誰でも簡単にできるのでも描きたいと意欲を持っていた ・参加者全員課題のステンドグラスの絵柄を最後まで仕上げ達成感で満足していた ・自由課題も独自の個性的な作品を完成させて充実していた 		
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・同日、スクレizziアート画教室の開催で講師料、重なるその他の事業費はスクレizziアート画教室の講座・学習プログラムに記載した 		

講座・学習プログラム【成人教育】

講座名	初心者向け！スマホ教室		
対象	市内在住者		
募集人数	10人	参加人数	2人
事業の課題と目標	<ul style="list-style-type: none"> ・スマートフォンを持っているが生成AIを使ったことがない ・マイナンバーカードを使ったことがない 		
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・生成AIを体験する ・マイナンバーカードを健康保険証として利用する ・公金受取口座を登録する 		
学習期間	令和7年11月13日	学習場所	研修室
回数	1回	講師	NTTドコモ
学習内容	生成AIを体験する		
予算	支出総額：0円 内訳：講師料 0円 その他事業費 0円	決算	支出総額：0円 内訳：講師料 0円 その他事業費 0円
	参加者負担金：0円		参加者負担金：0円
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> ・間隔を保った机の配置をする ・事前にテキストをももらい、参加者に配布する 		
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> ・テキストに従い、マイナンバーカードを健康保険証として利用するやり方を学んだ ・生成AIで俳句を作ったり、情報を調べたり、有効に活用して生活に役立つことを学んだ ・次回も役立つ課題で開催したい 		
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・総務課主催の事業に協力した 		

講座・学習プログラム【成人教育】

講座名	大人のパン教室		
対象	一般		
募集人数	15人	参加人数	15人
事業の課題と目標	<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市販のパンは保存のために添加物を含んでいることが多く健康面で不安がある ・自宅でシュートレーンを作りたいと思っても安価で教えてくれる場所は少ない <p>目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手作りすることで安全・安心なパンを提供する ・捏ね方から焼き上げまで自分で作れることを目指す 		
学習期間	令和7年11月19日	学習場所	調理室
回数	1回	講師	千葉ニュータウン友の会
学習内容	シュートレーンを捏ねてから焼き上げまでの一連の工程を参加者自身で行った		
予算	支出総額：18,500円 内訳：講師料 5,000円 その他事業費 18,500円	決算	支出総額 18,720円 内訳：講師料 5,000円 その他事業費 18,720円
事業参加者への配慮等	参加者負担金：13,500円		
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> ・まな板、包丁、食器の熱湯消毒、手洗いなどの衛生管理を心掛ける ・参加者全員が楽しく和やかな雰囲気になるよう、それとなく気を配る 		
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> ・講師の分かりやすい説明を聞きながら、参加者自身が材料を捏ねてから焼き上げ、仕上げまでシュートレーンの作り方を学んだ ・目標達成に向け、講師の方々がリハーサルを行い、複合センターのオープンに合わせた焼き時間などの調整をして下さったおかげで、それぞれが満足できるシュートレーンを作ることができた 		
備考			

講座・学習プログラム【成人教育】

講座名	警察官に聞く！防犯講座		
対象	市内在住者		
募集人数	20人	参加人数	6人
事業の課題と目標	<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・様々な詐欺が増えているが、現状対策を知ることがない <p>目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防犯の意識を高めるため、警察署員から直接話を聞く 		
学習期間	令和7年12月10日	学習場所	研修室
回数	1回	講師	印材警察署 生活安全課
学習内容	警察が発行している安心・安全ガイドブックの説明を受けながら話を聞く		
予算	支出総額：0円 内訳：講師料 0円 その他事業費 0円	決算	支出総額：0円 内訳：講師料 0円 その他事業費 0円
事業参加者への配慮等	参加者負担金：0円		
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> ・間隔を保った机の配置をする 		
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> ・安全・安心ガイドブックの説明を受けながら話を聞いた ・電話でなりすまし詐欺など実際の音声も聞くことが出来た ・防犯の意識を高めるために、次回も開催したい 		
備考			

講座・学習プログラム【成人教育】

講座名	野菜づくり講習会		
対象	市内在住・在勤者		
募集人数	30人	参加人数	18人
事業の課題と目標 課題	<ul style="list-style-type: none"> 家庭菜園をはじめるとき、具体的にどうするか、何に注意すればよいかなど不安が多く、学ぶ機会がない 		
目標	<ul style="list-style-type: none"> 家庭菜園初心者に役立つ知識を学ぶ 野菜づくりを通じて白井の風土を知る 野菜づくりに試みる方が増えて、農業を白井の産業の一つになるようにしたい 野菜づくりを通じて、「しろい梨」の生産をはじめとした市内の農業への理解を深めてほしい 		
学習期間	令和8年3月8日	学習場所	視聴覚室
回数	1回	講師	「農」の機能発揮支援アドバイザー 小山美千代さん
学習内容	苗の植え付けや日々の管理、美しさ実用を兼ねた定植デザインの構成など、野菜作りの基礎を学ぶ		
予算	支出総額：0円 内訳：講師料 0円 その他事業費 0円	決算	支出総額：0円 内訳：講師料 0円 その他事業費 0円
事業参加者への配慮等	参加者負担金：0円		
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> PC、プロジェクタ、音響装置など講義を進めるための機材動作の確認を入念に行った 空調の温度調節に気を配った 入口で案内を掲示するなど、会場への誘導を行った 		
備考	<ul style="list-style-type: none"> 野菜づくりについて悩みなど質疑応答で意見交流をして良い機会になった これから野菜づくりをやってみてみたい方に自信を与え、実行するように促した 家庭菜園初心者が役立つ知識の基礎を学んだ 害虫やモグラなどの駆除の方法を学ぶ良い機会になった 		
備考	<ul style="list-style-type: none"> 産業振興課が主催で、機材の設置、会場設営など協力して開催した 		

講座・学習プログラム【成人教育】

講座名	新規就農者ステップアップ講座		
対象	市内で就農している人・就農希望の人		
募集人数	30人	参加人数	11人
事業の課題と目標 課題	<ul style="list-style-type: none"> 新規就農した人や、これから農業をやってみてみたい人が新たな手法を用いた農業の在り方について学べる機会がない 		
目標	<ul style="list-style-type: none"> 兼業農家の工夫や苦楽、経験談などの意見交換を行い、生業としての農業の在り方を意識づけるとともに、今後の農業経営や就農にあたっての仲間づくりや発展に寄与し、地域産業の活性化につなげたい 		
学習期間	令和8年3月8日	学習場所	視聴覚室
回数	1回	講師	果樹園経営・スマート農業や中小企業のデジタル活用支援者 堀 明人さん
学習内容	市内で新規就農した人や、これから農業をやってみてみたい人が新たな手法を用いた農業の在り方について学ぶ		
予算	支出総額：0円 内訳：講師料 0円 その他事業費 0円	決算	支出総額：0円 内訳：講師料 0円 その他事業費 0円
事業参加者への配慮等	参加者負担金：0円		
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> PC、プロジェクタ、音響装置など講義を進めるための機材動作の確認を入念に行った 空調の温度調節に気を配った 入口で案内を掲示するなど、会場への誘導を行った 		
備考	<ul style="list-style-type: none"> 現在の成果（課題や目標に対して） 現在、就農されている方やこれから就農を考えている方が、お悩み相談や情報交換をされるなど良い交流の場になった これから農業をやってみてみたい方に参考になることを伝えて、実行するように促した 講師より兼業農家の工夫や苦楽、経験談などを紹介し多くの知識を得た 農業のあらたな手法を用いた農業の在り方を学んだ 		
備考	<ul style="list-style-type: none"> 産業振興課が主催で、機材の設置、会場設営など協力して開催した 		

講座・学習プログラム【成人教育】

講座名	白井みりよく発見！		
対象	一般		
募集人数	延べ20人	参加人数	延べ28人
事業の課題と目標 課題	<ul style="list-style-type: none"> ・身近でありながら白井について何があるのか知らない人が多い ・外との交流が減っている中、集団で学習する機会が少なくなっている 		
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・住んでいる町の歴史や知識を深め、理解してもらう ・白井にもっと興味を持ってもらい、地域の活性化に繋げるきっかけを作る ・参加者同士の交流の機会を作り、大勢で何かをする楽しさを知ってもらう 		
学習期間	令和8年3月	学習場所	視聴覚室・西白井複合センター 辺
回数	2回	講師	しろいふるさとガイドの会 市川善美さん
学習内容	<ul style="list-style-type: none"> ・白井の歴史について、今年の干支（馬）に関する史跡と座学を実施した ・インターネットでは探せない白井の歴史を学び、知識を深める 		
予算	支出総額：11,950円 内訳：講師料 10,000円 その他事業費 1,950円	決算	支出総額：12,340円 内訳：講師料 10,000円 その他事業費 2,340円
	参加者負担金：4,000円		参加者負担金：5,900円
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> ・講師や参加者が講座に集中できるように環境を整えた ・散策は事故やケガがないよう常に周囲を見回し、はぐれないよう人数確認を行った 		
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> ・白井の歴史（史跡・神社など）を学び、知識を深めてもらうことができた ・2時間4kmの散策は、普段入れない場所も見学できて和やかに楽しく歩くことができた 		
備考			

講座・学習プログラム【団体育成】

講座名	手芸カフェ（定期講座）		
対象	手芸が好きな人		
募集人数	延べ120人	参加人数	延べ185人
事業の課題と目標 課題	<ul style="list-style-type: none"> ・何かのきっかけがないと、外に出て人と交流する機会が少なくなっている ・ひとりでは始めづらく、作業する場所がない等で、趣味を楽しむ機会を失っている 		
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・手芸を通して人のつながりを作り、気軽に集まれる場所をつくる ・作ることの楽しさや、完成させた時の充実感を得てもらおう 		
学習期間	令和7年4月～令和8年3月	学習場所	多目的室
回数	12回	講師	センター職員
学習内容	<ul style="list-style-type: none"> ・手芸ができる場所の提供をし、同じ趣味で集まった人同士の交流を図る ・初心者でも楽しめるように手芸キットを用意し、多様な手芸を楽しんでもらう機会を作る 		
予算	支出総額：120,000円 内訳：講師料 0円 その他事業費 120,000円	決算	支出総額：119,331円 内訳：講師料 0円 その他事業費 119,331円
	参加者負担金：120,000円		参加者負担金：124,000円
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者同士が交流しやすいように環境を整える ・手芸で困っている参加者がいたら解決できるように手伝う ・配布する手芸キットは、分かりやすく作りやすいものを作成する 		
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に集まれる場所を作り、同じ趣味の人同士で交流する機会を提供できた ・様々な手芸を通して好きな手芸を知ってもらい、趣味を増やすことに貢献できた 		
備考			

事業活動

事業名	レクホール開放		
対象	小中高校生		
参加人数	延べ120人		
事業の課題と目標 課題	・児童館の遊戯室は狭いので、のびのび遊ぶには限界がある		
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・広い場所でおおいに身体を動かかし、普段児童館ではできない運動遊びを楽しむ ・運動遊びを通じて、異年齢での交流を推進する 		
期間	令和7年4月～令和8年3月	回数	12回
場所	レクホール		
事業内容	ドッジボール、バスケットボール、バドミントン、大縄跳び等の運動遊び		
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> ・準備体操を十分に行う ・水分補給を呼び掛ける ・お互いに譲り合っってスペースを使うよう言葉をかける ・運動をするにあたり、怪我のないよう注意し見守る 		
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> ・児童館ではできない、ボールを使った遊びをとても楽しんでいった ・大縄跳びやボール遊びで異年齢児童、生徒の交流を楽しむことができた ・レクホール使用後の後片付けを、協力して行うことができた 		
備考			

事業活動

事業名	ともしびのタペ in 白井		
対象	一般		
参加人数	345人		
事業の課題と目標 課題	<ul style="list-style-type: none"> ・東日本大震災から令和8年3月で15年が経過し、当時の記憶が風化しつつある ・地震などの自然災害について常に備えておく必要がある ・白井市住民同士の交流をはかる場が少ない 		
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・白井市内の各地に紙とろうろを並べ、東日本大震災などの犠牲者に追悼の意を示す ・東日本大震災などの災害を知ること、危機感を高め緊急時の準備をする ・子供から大人まで公民館利用者に紙とろうろを作成してもらい、地域住民の交流をはかる 		
期間	令和7年4月～令和8年3月	回数	11回
場所	西白井複合センター、桜台センター、白井駅前梨の泉(雨天ため中止)		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・市内の保育園、幼稚園、各小中学校の園児、児童、生徒と市民の方々にセンターに設置した紙とろうろを作成してもらい、西白井複合センター、白井駅前梨の泉、桜台センターでイベントの日に紙とろうろを灯す ・西白井複合センター、桜台センターは追悼のためのコンサートなどを行う ・イベント日には募金箱も設置して協力を募る 		
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> ・実行委員が活動しやすいように情報の共有に努める ・実行委員の取り組みたいことが実現できるように、迅速に行動する ・運営がスムーズにできるより、広報メディアに情報を提供する 		
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> ・各センターに紙とろうろの回収箱を設置し、たくさんの方に追悼してもらうことができて、災害に対する準備にも関心をもってもらうことができた ・「ともしびのタペ in 桜台」ではコンサートを催し、多くの方に追悼してもらうことができ、災害の準備にも関心をもってもらうことができた ・3月の「ともしびのタペ in 白井」ではたくさんの方々に身近で起こっている災害など等に関心を深め、災害復興の協力を考えてもらった ・いつおこるかわからない地域の災害に対する心構えも再確認してもらった 		
備考			

事業活動

事業名	2025年度西白井複合センター利用者連絡協議会		
対象	一般		
参加人数	35人		
利用者連絡協議会の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・センターからの参加報告 ・出席者の紹介 ・今年度の動向についてお知らせとセンターからのお願いと注意 ・センターまつりについて ・その他 利用者からの意見 		
期間	令和7年6月29日	回数	1回
場所	視聴覚室		
事業内容	団休活動で利用するときの諸注意を連絡して、円滑に利用できるようにする		
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者の紹介をする ・昨年度の反省記録を参考にし、課題を積極的に話し合った ・ホワイトボードにも本日の式次第を書き、参加者に内容の周知を図った ・ワイヤレスマイクを使って、意見が伝わるようにした 		
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> ・各団体の自己紹介を通して、お互いのサークル活動を知ることができた ・センターまつりの日程は、参加者募集 7/1～7/31、第1回調整会議 9/6、第2回調整会議 10/11、第3回調整会議 11/22、反省会 12/14 に決定した 		
備考			

事業活動

事業名	第36回 西白井複合センターまつり		
対象	一般		
参加人数	延べ2,699人		
事業の課題と目標	<ul style="list-style-type: none"> ・参加するサークルが減少している ・地域住民が、西白井複合センターの存在を認識していない <p>目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各サークルが学習の成果を発表・展示することでお互いの活動を知ることができる ・利用者同士が協力して、センターまつりを盛り上げ、連帯感が持てる ・子どもから高齢者まで楽しめる催しを実施し、地域住民同士の交流を深める 		
期間	令和7年12月6日、7日	回数	1回
場所	西白井複合センター 全館		
事業内容	団休活動発表、展示、活動体験、模擬店、販売、DVD視聴、将棋対局		
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民に広報するため、事前にチラシを配布したり当センターに掲示をした ・来場者が楽しめるような、キッズコーナーや駄菓子屋を手配したり、マスコットキャラクターを開催した ・利用者と一緒に感を持てるように、装飾のアイデアを募集し取り入れた ・ボランティアにも運営を手伝ってもらった 		
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者がとても多く、活気に満ちたセンターまつりが開催できた ・サポートナースに来てもらい、安全安心を得ることができた ・大学生や中学生の協力を得られ、利用者・来場者・職員から好評だった ・調整会議を榨やし、確認し合えたのは良かった ・反省会で出た意見を次年度のセンターまつりに生かしていきたい ・この行事を通して、西白井複合センターの存在を周知することにつながった 		
備考			

事業活動

講座名	防災クイズ		
対象	市内在住者		
募集人数		参加人数	15人
事業の課題と目標 課題	<ul style="list-style-type: none"> ・災害に対して危機感を持っていない ・地域住民の交流が不足している 		
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・クイズをしながら防災意識を高める ・気軽に参加して、交流を深める 		
事業期間	令和8年3月14日	事業回数	1回
事業場所	西白井複合センター1階ロビー		
事業内容	防災クイズに答える		
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> ・ロビーを使用するため、他の利用者に迷惑のかわからないようにする ・スクリーンの近辺の照明を暗くした ・参加しやすくスクリーンが見えやすいように、椅子の位置を工夫した ・参加者の個人名は聞かずに、グループ分けをした 		
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> ・防災クイズに答えながら、防災に対して意識を高めることができた ・参加者同士をグループ分けしたため、クイズに答えやすかった ・参加者の交流が図れた 		
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・クイズの製作者に許可を得た 		